

2020年度新型コロナウイルス対応緊急支援助成 資金分配団体公募 採択事業

事業名 主題	地域連携型アフターコロナ事業構築
事業名 副題	—
対象地域	千葉県
団体名	公益財団法人ちばのWA地域づくり基金
代表者名	理事長 関谷 昇
解決すべき社会課題	1) 子ども及び若者の支援に係る活動；①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子供の支援、2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動；⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援
事業の概要	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策や経済活動の停滞により経済的、精神的、身体的影響を受けたひとり親家庭、子ども、高齢者、生活困窮者など社会的孤立リスクの高い層のニーズに対応する支援活動に対し、家族環境、生活環境や経済状況、地理的環境によって格差が拡大しないよう、また当事者を支える支援事業が消滅または後退することによって二次的被害が生じることのないよう、アフターコロナを見据えた当事者への新しいアプローチと、よりインパクトの高い支援事業構築のための事業開発・実施と事業推進のための環境整備、人材育成等の基盤づくりへ公募助成を実施する。
事業期間	1年
助成額 (円)	61,431,000

審査コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍における重点課題の認識と、その解決に向けた実行団体の活動想定まで、よく理解できる内容となっています。 ・ 課題把握は十分になされており、県内の地域性に配慮したものと思われます。 ・ 取り組もうとしている事業の数が資金分配団体の実施体制との対比で対応可能な範囲に、事業内容を絞って絞込んで実行可能なものとするを検討していただきたいと考えます。 ・ 地域密着型で、資金を集め活動支援を実施してきた経験をいかして、資金分配団体として実行団体に寄り添った丁寧な伴走支援を行い、効果的な活動を展開することを期待します。 ・ 特に、コロナ禍で強いられる生活様式にあった支援方法、新しいつながりづくりの工夫や経験などの実践を集めて、他にも広げていただきたいと考えます。 ・ 課題の把握はできているが、構造化が十分でないと考えます。事業の実行前に、情報の整理、必要なりサーチをしていただきたいと思ひます。
--------	---

※審査コメントは、審査時点（2020年7月初旬）に作成されたものです。

※事業情報は、審査コメントを受けた事業の見直しを反映した契約時点（2020年8月中旬）のものであります。